

『学会発表奨励金』募集要項

NPO法人PADMは 若手研究者を応援します。

1. 創設趣旨

NPO 法人PADM は2008 年4月より「一日も早く患者の手元に薬を！何もしなければ何も変わらない！」を合言葉に活動しております。以来、日本全国からご協力いただいた204 万筆の署名やご支援のお蔭もあり、2015 年1月には指定難病に選定されました。

しかしながら、遠位型ミオパチーは未だ治療法・治療薬が確立されていない進行性の筋疾患です。今後のさらなる原因究明・治療法確立と医療・創薬環境の充実やQOL 向上のため、研究成果の進展を患者・家族一同、強く願っております。

そこで今年度も、若手研究者の支援・育成に寄与する事を目的とした、「研究支援・開発推進事業」の一環として国内外の学会発表を推進する「PADM 学会発表奨励金」（通称：PADM トラベルアワード）を実施いたします。

下記の要領で公募を行います。一人でも多くの若手研究者の皆様のご応募をお待ちしております。

2. 応募資格（下記条件をすべて満たす事）

- (1) 国内の大学院生・ポストドクター等の若手研究者（年齢不問）であること。
- (2) 遠位型ミオパチーの原因究明・治療法確立と医療・創薬環境の充実やQOL 向上等に関連する研究が、国内外の学会にて採択または申請されたこと。
- (3) 若手研究者が該当学会において論文筆頭者として発表すること。

3. 交付予定額及び総額

若手研究者の学会参加における旅費等を支援いたします。演題1件当たり10万円～20万円、奨励金総額は100万円程度とし、交付額は研究発表内容や学会開催地(国内外)等を加味し選考委員会にて決定します。

4. 応募要件

- (1) 国内外で開催が予定されている学会において採択または申請された研究発表。学会は問いません。
- (2) 採択または申請された学会からの演題受理通知（e-mail）のコピーを添付すること。
- (3) 学会開催時期の関係上申請期日までに受理通知を添付できない場合は、申請書にその旨記載すること。受理された時点で採否を最終決定します。

5. 応募手続

- (1) 申請書は、弊会のホームページからダウンロードして下さい。
- (2) 平成30年12月31日（月）までに下記事務局宛にメールにて応募して下さい。
- (3) 申請書及び添付書類は返却いたしませんので、予めご承知おき下さい。

6. 選考及び決定通知

選考委員会において審査・選考し、2月末日までに申請者に結果を通知します。

7. 選考委員

桒中 征哉 国立精神・神経医療研究センター病院 名誉院長
水澤 英洋 国立精神・神経医療研究センター 理事長
西野 一三 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部 部長
青木 正志 東北大学医学部 神経内科 教授
砂田 芳秀 川崎医科大学 副学長・神経内科学 教授
戸田 達史 東京大学医学部 神経内科 教授
織田友理子 NPO法人PADM 代表

8. 奨励金の交付

奨励金は平成31年3月末日までに交付します。

9. 研究成果等の報告

発表された学会参加後1か月以内にその研究成果の報告書を提出していただきます。

また、平成32年4月開催のNPO法人PADM総会（開催地未定）で報告会を行いますので、必ずご参加をお願いします。受賞者1名の交通費は支給します。

10. 申請書の提出及び問い合わせ先

NPO 法人 PADM 事務局
〒146- 0085 東京都大田区久が原3-26-16
FAX : 050- 6860- 5921
HP (PC・携帯対応): <http://npopadm.com/>
e-mail : info@npopadm.com

